



今井林野庁長官から農林水産省「みどりの広報大使」の任命状を受け取る野中葵さん

2017ミス日本みどりの女神は 木のある暮らしをおしゃれに発信！

「ミス日本みどりの女神」として日本の緑や自然について多くの方に知って頂けるように頑張りたい」と今後の活動について抱負を語ってくれました。

式典に参加したり、林業地を訪ねて話を聞くなど、いよいよ女神としての一步をスタートさせる野中さんは、「一生懸命学びながら、みどりの女神として日本の緑や自然について多くの方に知って頂けるように頑張りたい」と今後の活動について抱負を語ってくれました。

新たに「ミス日本みどりの女神」に選ばれた野中葵さんは、10代前半向けのファッション雑誌の専属モデルとして活躍した経験をもつ20歳。福島県生まれの千葉県育ちで、緑豊かな環境で育ち、スラリとした長身を活かしたバスケットボールが得意な活動派です。

日本の木の文化や緑や木の
すばらしさをアピールしたい

平成29年1月23日に開催された「第49回ミス日本コンテスト」の最終選考において、2017ミス日本みどりの女神に野中葵さんが選ばれました。ミス日本みどりの女神は、全国植樹祭や育樹祭などの式典への参加、緑の募金活動などを通じて、昔から伝わる日本の木の文化の素晴らしさや、森林や林業の大切さをわかりやすく発信し、みどりへの親しみを広める役割を担います。



- 1 ミス日本グランプリほか各賞の皆さん
(右から2人目が野中さん)
- 2 みどりの女神として抱負を語る野中さん
- 3 受賞を報告するため林野庁を訪問
- 4 2016 みどりの女神の飯塚さんから
バトンタッチ



本誌では、野中さんが、ミス日本みどりの女神として、森林や林業の現場を訪れたり、イベントに参加した模様や発見、感想などを自身の言葉で報告いただきます。どうぞお楽しみに！

「林野」での活動報告をお楽しみに

こうした方々にも、安心して生活に木を取り入れていただけるよう、野中さんの瑞々しい感性で、特に女性や若い世代に向けて、木の素晴らしさを広く発信していただくことを期待しています。

みどりの広報大使に任命

野中さんは、2月6日、今井敏林野庁長官から農林水産省「みどりの広報大使」に任命されました。

モデルの経験も活かして、木のある暮らしをおしゃれに発信したい、と語る頼もしい応援団の誕生です。

先人達の努力の賜物である森林を守り継いでいくためには、「木を伐って、使って、また植える」という循環がきちんとまわることが大切です。また、木を伐る、使うことが、何か悪いことのように感じている方々も多くいらっしゃいます。